



2024労働条件闘争 妥結集約(第二のヤマ場時点)

妥結概況

- 第二のヤマ場を終えた3月22日10時時点で、正社員(フルタイム)組合員は 181 組合、短時間(パートタイム)組合員は 126 組合、契約社員組合員は 27 組合が妥結した。合計 87 万人強の組合員の賃上げが決まった。
- 正社員組合員の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 17,949 円(5.87%)、賃金引き上げ分(ベア等)は 12,537 円(3.97%)の引き上げとなっており、物価上昇を大きく上回り、要求どおり1%程度の生活向上分を確保する賃上げを実現している。前年同時期の要求を上回る妥結水準となっており、前年から要求を引き上げた成果が出ている。
- 300 人未満の組合では 42 組合が妥結しており、加重平均で妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 18,047 円(6.05%)、賃金引き上げ分(ベア等)は 13,048 円(4.20%)であり、いずれも 300 人以上の組合を上回っている。前年生じた規模間格差拡大を是正する動きが広がっている。
- 流通部門、総合サービス部門は、UAゼンセン全体の要求基準を 1%上回る7%の要求を掲げて交渉に臨んだが、要求主旨どおり産業間格差の是正に成果を上げている。
- 短時間(パートタイム)組合員の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 70.3 円(6.41%)の引き上げとなっており、9年連続で正社員組合員の引き上げを上回り、雇用形態間格差是正の流れが進んでいる。

1. 正社員(フルタイム)組合員の妥結状況

- ① 181 組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は、加重平均で 17,949 円(5.87%)であり、前年第二のヤマ場 13,133 円(4.34%、184 組合集計)を大きく上回っている。また、半数の 91 組合で満額回答(内 24 組合が満額超)となっている。前年と比較できる 178 組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は前年を 5,189 円(1.63%)上回っている。
- ② 賃金体系維持が明確な 129 組合の賃金引き上げ分(ベア等)の加重平均は 12,537 円(3.97%)であり、前年第二のヤマ場 8,212 円(2.66%、124 組合集計)を大きく上回っている。
- ③ 300 人未満の組合では 42 組合が妥結しており、加重平均で妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 18,047 円(6.05%)、賃金引き上げ分(ベア等)は 13,048 円(4.20%)であり、300 人以上の組合を上回っている。前年同組合比較でも 5,959 円(1.84%)と、300 人以上の組合より大きく前年を上回っており、前年生じた規模間格差拡大を是正する動きが広がっている。
- ④ 流通部門、総合サービス部門の妥結総合計はそれぞれ 5.88%、6.40%と高い水準を獲得しており、産業間格差是正に成果が出ている。
- ⑤ 中核共闘組合(65 組合妥結)の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 17,604 円(5.48%)であり、前年同組合比で 4,305 円(1.23%)上回り全体をけん引している。
- ⑥ 初任賃金は 135 組合で妥結している。高卒(106 組合)の平均は 197,778 円で 12,919 円(6.5%)の引き上げ、大卒(133 組合)の平均は 238,723 円で 15,721 円(6.6%)の引き上げとなっている。企業内最低賃金は 96 組合が 12,765 円(6.5%)の引き上げを獲得し平均が 195,150 円となった。

【部門別妥結状況】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計				賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計					
		組合数 人数	要求		妥結		組合数 人数	要求		妥結	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純 平均	全体計	181組合	18,765	6.27	17,560	5.86	129組合	13,577	4.43	12,300	4.01
	製造産業部門	44組合	17,322	5.75	15,904	5.28	38組合	11,756	3.86	10,600	3.47
	流通部門	87組合	18,383	6.23	16,821	5.72	57組合	13,546	4.45	12,004	3.95
	総合サービス部門	50組合	20,702	6.79	20,304	6.63	34組合	15,664	5.03	14,695	4.70
加重 平均	全体計	293,508人	19,026	6.22	17,949	5.87	213,590人	13,897	4.41	12,537	3.97
	製造産業部門	57,376人	18,829	5.65	17,676	5.32	52,093人	12,845	3.92	11,876	3.63
	流通部門	182,311人	18,967	6.32	17,644	5.88	133,769人	13,977	4.49	12,529	4.02
	総合サービス部門	53,821人	19,435	6.49	19,270	6.40	27,728人	15,492	4.93	13,820	4.40

【お問合せ】
企画局・鈴木
☎03-3288-3520

【規模別妥結状況】

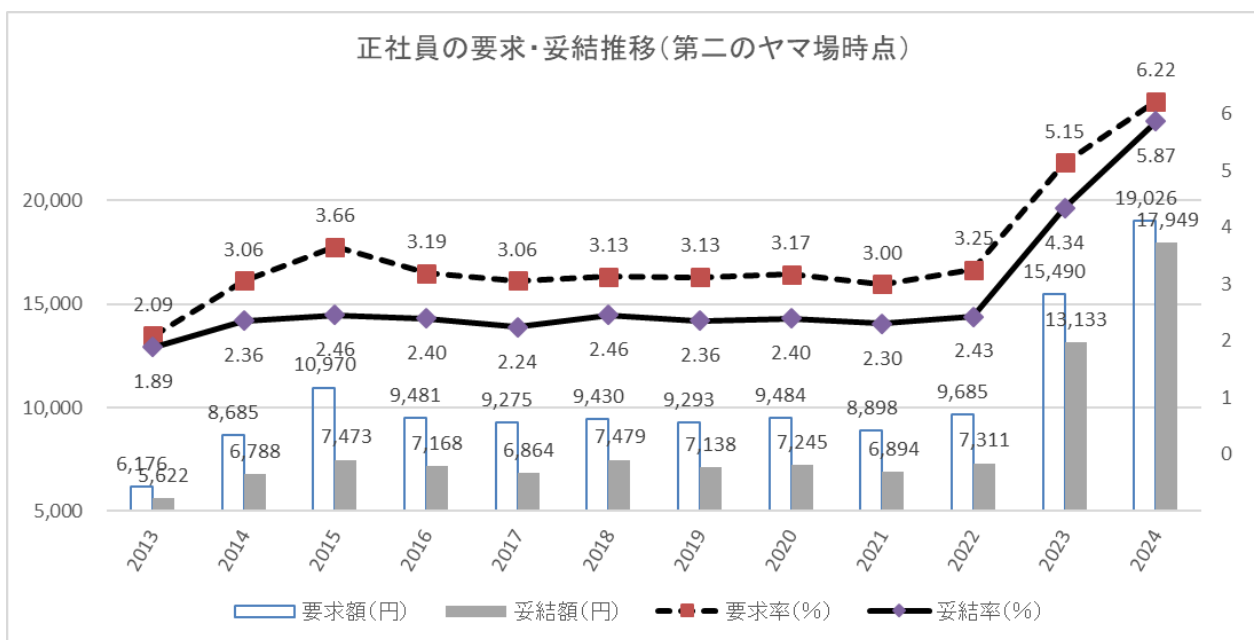
		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	要求		妥結		組合数 人数	要求		妥結	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	全体計	181組合	18,765	6.27	17,560	5.86	129組合	13,577	4.43	12,300	4.01
	300人以上	139組合	18,713	6.23	17,515	5.82	104組合	13,641	4.45	12,173	3.97
	300人未満	42組合	18,938	6.41	17,712	6.00	25組合	13,313	4.36	12,824	4.19
加重平均	全体計	293,508人	19,026	6.22	17,949	5.87	213,590人	13,897	4.41	12,537	3.97
	300人以上	287,795人	19,022	6.22	17,947	5.86	210,029人	13,903	4.41	12,528	3.97
	300人未満	5,713人	19,232	6.44	18,047	6.05	3,561人	13,579	4.39	13,048	4.20

【規模別前年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	2024妥結		前年差		組合数 人数	2024妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	全体計	178組合	17,489	5.84	5,426	1.71	126組合	12,244	3.98	4,733	1.45
	300人以上	138組合	17,477	5.80	5,163	1.61	102組合	12,116	3.94	4,603	1.42
	300人未満	40組合	17,531	5.99	6,333	2.08	24組合	12,788	4.15	5,285	1.59
加重平均	全体計	293,100人	17,942	5.86	5,189	1.63	210,229人	12,530	3.97	4,467	1.34
	300人以上	287,414人	17,940	5.86	5,174	1.62	206,783人	12,521	3.97	4,461	1.34
	300人未満	5,686人	18,030	6.05	5,959	1.84	3,446人	13,026	4.18	4,831	1.39

【中核共闘前年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	2024妥結		前年差		組合数 人数	2024妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	65組合	17,002	5.44	4,659	1.40	58組合	11,825	3.81	4,617	1.43	
加重平均	177,735人	17,604	5.48	4,305	1.23	153,357人	12,617	3.95	4,399	1.31	



2. 短時間(パートタイム)組合員の妥結状況

- ① 妥結した126組合の総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で70.3円(6.41%)の引き上げとなり、前年第二のヤマ場61.2円(5.84%、113組合集計)を大きく上回っている。
- ② 妥結総合計は正社員の5.87%を大きく超え、第二のヤマ場時点としては9年連続上回り、雇用形態間格差の是正が一段進んでいる。なお、正社員とパートタイム組合員同時に妥結した168組合中115組合が正社員よりパートタイム組合員のほうが率で上回っている。
- ③ 前年と比較できる118組合の加重平均額は11.0円(0.74%)の増加となっている。
- ④ 中核共闘組合(37組合)では総合計(制度昇給、ベア等込)が加重平均で71.1円(6.48%)の引き上げとなり、同組合比較で前年より12.3円(0.87%)増加している。

【妥結状況】

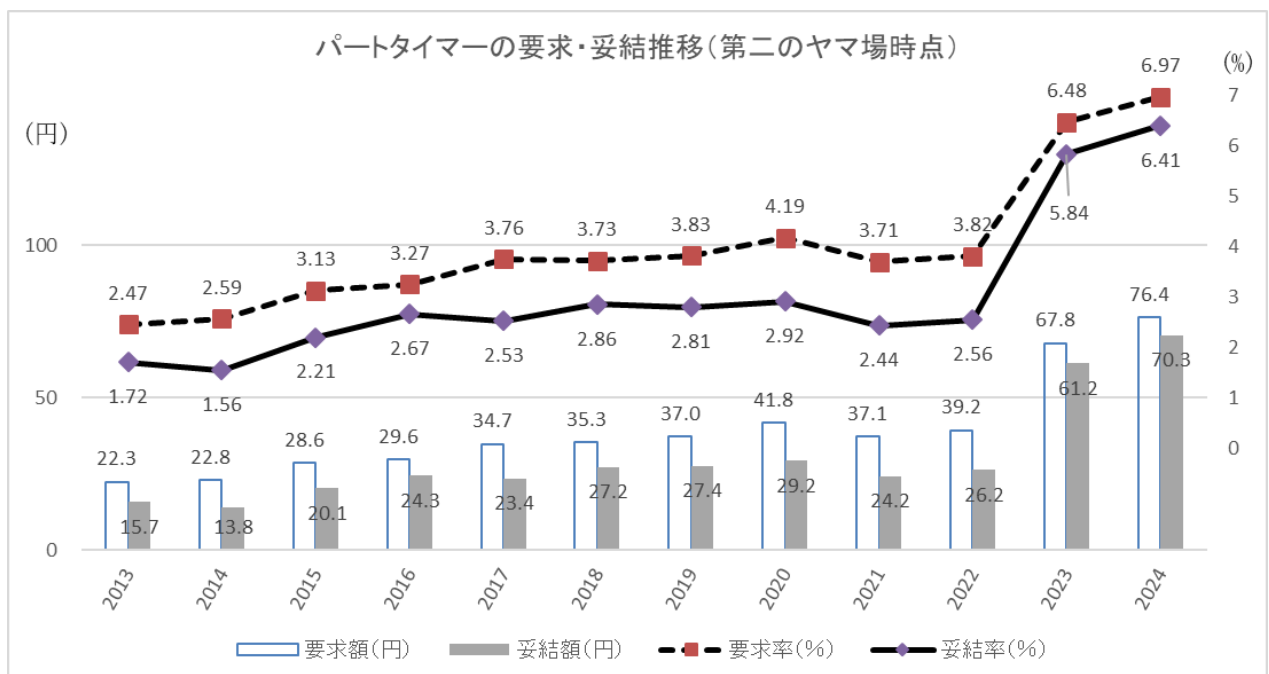
	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2024要求		2024妥結	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	126組合	77.3	6.85	68.7	6.08
加重平均	569,173人	76.4	6.97	70.3	6.41

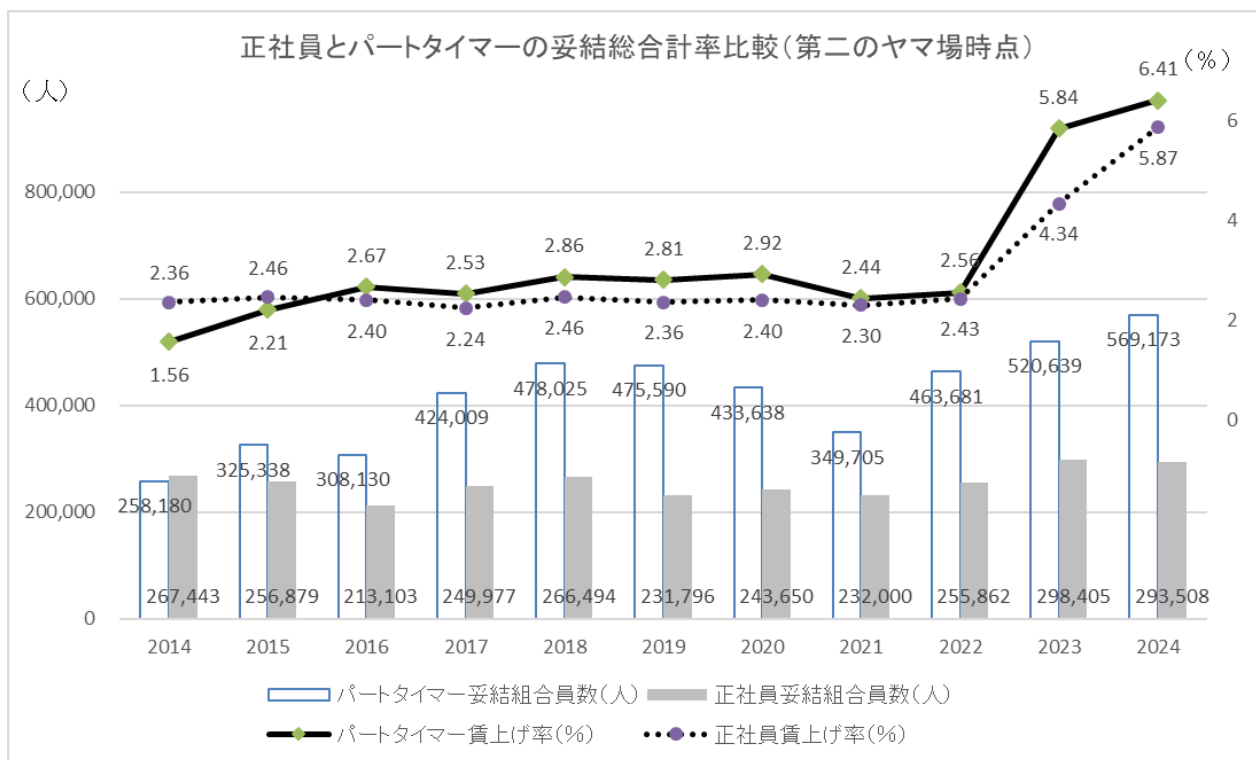
【前年同組合比較】

	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2024妥結		妥結同組合前年比	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	118組合	68.9	6.11	13.8	1.02
加重平均	547,889人	70.6	6.43	11.0	0.74

【中核共闘同組合比較】

	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2024妥結		妥結同組合前年比	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	37組合	67.4	6.07	14.8	1.14
加重平均	354,298人	71.1	6.48	12.3	0.87





3. 契約社員組合員の妥結状況

- ① 妥結した 27 組合の総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で 15,301 円(6.71%)の引き上げとなっており、正社員の 5.87%を上回っている。
- ② 前年と比較できる 23 組合の総合計加重平均は前年を 7,126 円(3.06%)上回る。

4. 総合的な労働条件の改善

※個別具体的内容は4月初旬の記者会見にて公表予定

以上

